

事業所における自己評価結果（公表）

【放課後等デイサービス】

公表： 令和6年 2月 29日

事業所名： ネロの家

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			晴れの日では中庭に出て体を動かすなど、のびのびと活動できている	
	2	職員の配置数は適切であるか	○			利用人数や活動内容によって臨機応変に対応している	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			玄関の入り口にスロープを設置してあるため、非常時でも対応できる	
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			随時、情報共有した上で、その都度改善を進めています	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				今回の評価からホームページでの公開
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			研修案内や研修を検索し参加している	内部研修や外部研修、年間を通して全職員が研修参加出来るようにしています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別にアセスメントを行いスタッフでの共有を図っている。その日の様子や変化の共有を図り計画を作成している	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			独自のアセスメントシートを作成し、その様式に沿って実施している	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			個別のプログラムを計画し、ご本人の希望に沿って全職員で立案しています	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			外出時や行事等のプログラムは工夫しています	普段の活動プログラムについては固定化傾向にならないように改善していきます
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			その時々子どもたちの様子を見ながら、外出活動を取り入れ支援をおこなっている	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			その時々子どもたちの状況に応じて、個別活動、集団活動の支援方法を考慮し作成している	
	15	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			その日の利用人数、利用する子どもの確認等簡単なミーティングを実施しています	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			連絡事項は支援終了後やLINE等にて全職員が情報共有しています	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々の子どもたちの様子を記録に記載している。気づいたことは話し合い改善に繋げている	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			職員間でのモニタリングを行い必要性を判断している		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			子どもたちの年齢や利用回数、特性などを考慮しながら、出来る限りガイドラインに沿うように支援を組み立てている		

事業所における自己評価結果（公表）

【放課後等デイサービス】

公表： 令和6年 2月 29日

事業所名： ネロの家

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			担当者会議は児発管が出席するようにしている	
	21 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			送迎時等利用し学校との情報共有を心掛けている	
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○			現在は受け入れていません
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			保護者様に情報を頂いたり就学前に利用していた関係機関と連携を図っています	
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○		移行する場合は情報共有ができる
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			研修等に参加しています	
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			外部活動で近隣のお子さんと偶然一緒になり交流する機会はある	
	27 （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			地域での連絡会をはじめ、勉強会等には参加している。	
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			家庭をはじめとした各連携期間と連携し統一した支援を目指しています	
保護者への説明責任等	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			困り事や悩み事に親身になって相談を受けています	
	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に運営規定、重要事項等の説明を行っている	
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			必要に応じて行っています	
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		開催の内容等話し合い開催できるように検討中です
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			スタッフ全員、共通認識のもと対応しています	
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			お便りを作成毎月配布、SNS等で発信している	
	35 個人情報に十分注意しているか	○			法人の定めた方針に基づき個人情報保護に努めています	
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			必要に応じてツールを使用するなど、配慮を行っています	
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		地域交流を図るために地域の方を招いた交流活動を検討中です

事業所における自己評価結果（公表）

【放課後等デイサービス】

公表： 令和6年 2月 29日

事業所名： ネロの家

	チェック項目	はい	どちらとも いえ	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				お便り等で周知していく
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			毎月行い（地震・火災・防犯・水害・火山灰）お便りで報告している	
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			法人内外の研修に参加し虐待防止に努めています	
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束は禁止しています	
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○			アレルギーのお子さんがある場合は必要に応じて医師の指示書の提出をお願いし対応して行きます
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット、事故報告書を軽微な事案でも作成し、全スタッフで検討、対応しています	

○ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。（該当する方に○を記入）